

第 50 回中国四国学生選手権水泳競技大会 兼 第 49 回中国四国国公立大学選手権水泳競技大会
二次要項

大会関係者全員でルールを守り、安全な大会を作り上げましょう。
競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従ってください。従えない場合は、当該者およびその者が所属する学校の出場を断る場合があります。

① 出発前に確認すること

- * 大学所在地の自治体や大学から移動制限等の要請が出ていないか最終確認を行うこと。
- * 入館前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。出発前に入館者全員に該当がないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 臭覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- * 当日提出書類を入館者全員が持参しているか確認すること。提出出来ない場合は入館できない。
 - ・ 健康チェック表
入館前2週間以内に体調に不良がある場合は、入館できない。当日責任者は内容を確認し、責任者確認欄に押印またはサインをしておくこと。宿泊を伴う場合は、当日朝の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
 - ・ 行動歴記録
2週間分記録したものを一人ずつ封筒に入れて厳封し、封筒の表面に大学名・氏名を記入した状態で提出できるようにしておくこと。
- * マスク（またはフェイスガード）の無い者の入館は認めないので、出発前に確認すること。
 - ・ 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- * 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用の物を用意し共用しないこと。したがって、室内履き、マイタオル・ハンカチ、脱いだ服を入れる袋のほか、必要であれば自分専用のストレッチマット等を持参すること。チーム共有のドリンクサーバー、メガホン、チームのシート・毛布等の持ち込みは禁止する。また、練習時のフィンやブイ等の道具はすべて使用禁止とするので、持ち込みをしないこと。
- * 厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」をインストールしているか確認すること。（アプリがインストールできない携帯電話しか持っていない場合を除く）
- * 会場周辺にはコンビニ・スーパー等はありません。必要な飲食物は各自で準備をしておくこと。

② 大会スケジュール

選手開門	9時30分
アップ時間	9時30分～10時30分（公式スタート10時～10時20分）
注意事項伝達	10時45分
競技開始	11時
競技終了	15時20分（予定）

③ 朝の開門

- * 参加人数が少なかったため、時差入場は行わない。
- * 外で待機する際は、周囲と2m間隔をあけること。
 - ・ 待機中はマスクを着用すること。マスクが無い者は入館できない。
- * 受付に、当日提出書類をチームでまとめて持参し、確認を受ける。
 - ・ チーム内で入場時間が異なる場合は、それぞれが書類を持っておくこと。
- * 入館前にアルコール消毒をする。
- * サーモグラフィーで検温を受け、発熱がないことを確認できたら入館する。
 - ・ 入場時の検温で37.5度以上あった場合は、別の場所で再度検温する。それでも37.5度以上あった場合は入館できない。

④ 受付

- * 受付を1階入口に設置する。提出書類および問い合わせは全て受付まで申し出ること。

⑤ 更衣室について

- * 男子は臨時更衣室を2階トレーニングルームに設置する。指定された更衣室を使用すること。
 - 1階男子更衣室：広島修道大学、広島大学
 - 2階トレーニングルーム：上記以外の大学
- * 更衣室内での会話は禁止する。
- * ロッカーは使用できない。更衣室内に荷物を置いたままにしないこと。
- * 更衣室内トイレの共有スリッパは撤去する。各自室内履きを持参すること。
- * 入室の際は、事故防止のため体の水気を良くとること。濡れたまま更衣室に入ると転倒の恐れがあるので注意すること。床が濡れた場合は、各自でふきとること。
- * 盗撮防止のため、更衣室でのスマートフォンやカメラ等の使用を禁止する。（臨時更衣室含む）
- * 更衣室を控え場所として利用したり、飲食をししたりすることは禁止する。
- * ドライヤーは使用禁止とする。
- * 状況によっては利用人数を制限することがある。更衣は短時間で済ませるようにすること。

⑥ ウォーミングアップについて

- * 入水の際は、2m以上間隔をあけて順次入水すること。必要に応じて、スタートサイド・ターンサイドに分かれるなど、混雑を回避すること。
- * プール内での待機時には間隔をあけ、会話は控えること。
- * 常時0・1レーンをダッシュレーンとする。順番を待つ際は、2m以上間隔をあけて並ぶこと。ダッシュレーンでは、必ず25m以上泳ぎ切ること。
- * サブプールは、終日全レーン使用できる。（飛び込み禁止。頭からの入水、足からの駆け足入水は飛び込みと見なして禁止）サブプール使用の際も、間隔をあけ、密にならないように注意すること。
- * 道具の使用は、すべて認めない。
- * チームスタッフ（マネージャー等）は、大きな声での指示や、口にくわえて吹くタイプのホイッスルの使用は禁止とする。プールサイドでは必ずマスク（フェイスガード）を着用し、スタッフ同士の会話は必要最低限すること。

⑦ 競技について

- * 男女別学校対抗戦は実施しない。日本学生選手権水泳競技大会への支部特例エントリー権については、事前に支部ホームページに公開している方法で決定する。
- * 本競技会は2020年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則で行う。
- * メインプールの水深は、2.0mとする。

- * 原則としてタイムテーブルに沿って進行するが、棄権者が多くなった場合などは競技を前倒しする場合がある。遅くなった場合は、休憩時間を短くして対応する。
- * スタートは50m種目がターンサイドから、その他はスタートサイドから出発とする。
- * 競技は全競技タイムレースで行い、0レーンから9レーンを使用する。
- * 着順・記録はすべて自動審判計時装置で行う。ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。本競技会はグリップスイッチを使用しない。タッチをしっかりと行えず記録が出ない場合は、失格となるので気をつけること。
- * 退水は原則として横退水とする。競技成立後、速やかに横退水をすること。ただし、リレー競技については第1泳者～第3泳者は自レーン退水、第4泳者は横退水とする。
- * 速報板は設置しない。結果についてはスイムレコードに定期的にアップロードする。
- * 水着およびアリーナ内で身につけるものは、プログラム掲載の（公財）日本水泳連盟の規定に適合するものを使用すること。水着については招集所で確認する。高校名やスイミング名の入ったものは着用できない。規定の大きさを超えたメーカーロゴ・マークにも注意すること。
- * 開閉会式および表彰は行わない。賞状は、後日参加チーム宛に郵送する。

⑧ 提出物の締切時間【info@swim-chushi.jp】

- リレーオーダー
大会前日の17時までにメールで提出すること。
大会当日、変更がある場合に限り、その競技開始1時間前までに1階受付に申告すること。
- 棄権
大会前日の17時までにメールで提出すること。
当日、追加の棄権については、その競技開始30分前までに1階受付に申告すること。
- プログラム訂正
大会前日の17時までにメールで提出すること。（エントリーミスによる訂正、追加は受付できない）

⑨ 招集・レースについて

- * 招集は原則として5組前から実施する。（休憩後の最初の競技は開始5分前から実施する）
- * 点呼は行わない。招集所受付にADカードを提示して確認を受けること。
- * 選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。
- * 動線については別紙図面で確認しておくこと。
- * マスクは、競技直前まで着用しておかなければならない。レース前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- * 脱衣カゴは配置するが、直接入れてはいけない。自分の荷物を入れる袋を各自準備し、その中にすべてを入れたうえで、脱衣カゴに入れること。ただし、アリーナ内のため袋に規定サイズ以上のロゴマーク等がついてると失格となるので注意すること。
- * 泳ぎ終わった後は、息が整うまではマスクは着用しなくてもよいが、マスクをしていない状態での会話はしないこと。

⑩ プール・会場の使用について

- * 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離（できるだけ2m以上）をとって行動すること。
- * 駐車場は「北（身障者区画・A区画）・東・中央駐車場を利用すること。駐車場からプールに向かう際は、必ず横断歩道を渡ること。
- * 出入りは全て1階正面入口を使用すること。2階入口は換気専用であり、出入口としては使用できない。
- * 本競技会は無観客で実施する。会場に入場できるのは事前に名簿を提出した者に限る。（施設関係者を除く）

- * 泳ぐとき以外はマスクを着用すること。（更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド・トイレなど）
- * スタンド席は、別紙図面を確認すること。「立入禁止」のテープが貼ってある席には座らないこと。（荷物置きは可）また、テープを剥がしたり、勝手に場所を移動したりしないこと。
- * 本競技会では控え場所を設置しない。したがってチームでシートや毛布を敷くことは禁止する。ストレッチ等を行う場合は、自分専用のストレッチマット等を用いて、一時的に利用することのみ許可する。その際は、周囲との間隔を2m以上あけること。またマット等を置いたままにしないこと。
- * 非常扉や消火栓の前、通行を妨げるような場所は使用禁止とする。
- * プールへの移動は、更衣室を通ること。更衣室入口で上下足を切り替えること。
- * プールサイドは素足または室内履きとする。室内履きと外履きの区別をきちんとすること。感染防止のため、自分の室内履きを持参すること。
- * 唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- * トレーナズベッドの使用および用手接触を伴うマッサージやパートナーストレッチ等は禁止する。
- * 声を出しての応援は禁止とする。大きな声での会話や対面姿勢での会話も控えること。
- * プールサイドでの食事は禁止とする。（持ち込みはペットボトルのみ）食事はスタンド席または屋外でとること。食事の際は、会話をしないこと。
- * ドリンクの回し飲みはしないこと。飲みきれなかったドリンクは各自で責任をもって持ち帰ること。
- * 参加校のエレベーター使用は禁止する。（事情がある場合は、受付に申し出ること）
- * 貴重品は各大学でしっかり管理すること。紛失、盗難に関して、主催者・施設は一切の責任を負わない。
- * 各大学の部旗の設置は認めるが、競技運営の妨げにならない箇所に設置をすること。
- * ゴミは各大学で持ち帰ること。ゴミ袋が必要な大学は、受付まで取りに来ること。帰る際は、スタンド等自分たちが使用した場所を確認し、ゴミや忘れ物がないようにすること。
- * プール敷地内（建物内）は全て禁煙である。敷地外の指定場所で喫煙すること。
- * 競技会での忘れ物は主催者で一週間保管するので、プールには絶対に問い合わせず、支部事務局まで問い合わせること。

⑪ その他

- * 本競技会では撮影許可証を発行しない。不審者を見かけたら、受付まで知らせること。スタート時のフラッシュ撮影は禁止する。また、撮影はスタンドからのみとし、プールサイドでの撮影は禁止する。
- * プログラム販売は行わない。参加チームには、プログラムを事前にメールで送信する。
- * 競技終了後は、速やかに退館すること。チームミーティング等は行わないこと。
- * トイレ利用後は、マイタオル・ハンカチを使用すること。
- * 館内の各箇所に消毒液を準備しているので、各自でこまめな手洗い、手指消毒を徹底すること。
- * 館内では、泳ぐとき以外、マスクを着用すること。
- * 熱中症予防対策を行うこと。
- * 大会期間中の懇親会は禁止とする。加えて大会への往復時や宿泊に伴う複数人数での会食も避けること。
- * 大会期間中、関係者に感染者が発生した場合は、その時点で大会を打ち切る。
- * 退館後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、主催者に対して、速やかに報告すること。

⑫ 連絡先

大会総務 友定麻紀 TEL: 090-8713-1427

Mail: info (アットマーク) swim-chushi.jp